5. 景観・歴史資源等

(1) 景観の状況

本町の景観は、市街地・沿道・農村等においてそれぞれ特徴的な景観を有しています。

旧市街地では、近江日野商人の屋敷や桟敷窓等の歴史的建造物が町並みを形成しています。しかしながら、近年これらの老朽化や空き家・空き地等の増加が問題となってきていることから、これらを保全し、歴史的な町並みを守る方策を検討する必要があります。また、国道 307 号の沿道は、滋賀県景観計画に基づき、自然景観の保全や周辺景観に調和する景観の形成に努めています。農村部等における農地や、里山等の美しい農山村風景の保全が必要です。

(2) 歴史資源と天然記念物の状況

都市計画法に基づく都市計画基礎調査においては、歴史資源等が 154 箇所となっています。特に、埋蔵文化財包蔵地（遺跡など）が多く指定されています。また、市街化区域内及びその周辺にも多く指定されています。

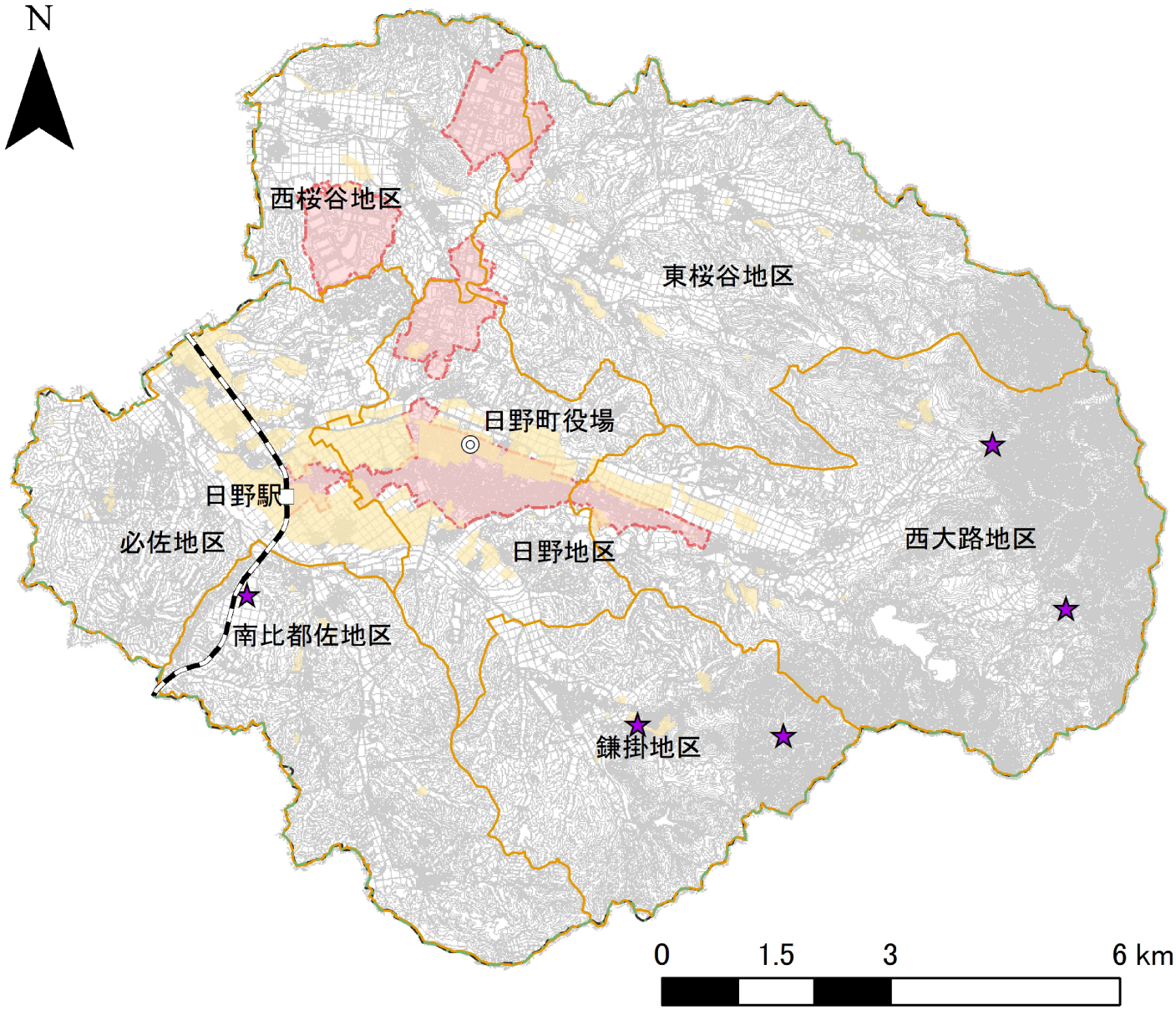
歴史資源と天然記念物の一覧

No	名称	種別
1	中山北遺跡	埋蔵文化財包蔵地
2	金折山窯跡	埋蔵文化財包蔵地
3	作谷窯跡	埋蔵文化財包蔵地
4	金光院遺跡	埋蔵文化財包蔵地
5	内街道遺跡	埋蔵文化財包蔵地
6	梶田窯跡	埋蔵文化財包蔵地
7	金剛定寺遺跡	埋蔵文化財包蔵地
8	壺焼谷窯跡	埋蔵文化財包蔵地
9	北脇西窯跡	埋蔵文化財包蔵地
10	奥池窯跡	埋蔵文化財包蔵地
11	瀬戸山窯跡	埋蔵文化財包蔵地
12	桜内城跡	埋蔵文化財包蔵地
13	北脇窯跡	埋蔵文化財包蔵地
14	堀越遺跡	埋蔵文化財包蔵地
15	寺谷遺跡	埋蔵文化財包蔵地
16	畑太遺跡	埋蔵文化財包蔵地
17	大澤遺跡	埋蔵文化財包蔵地
18	小山代遺跡	埋蔵文化財包蔵地
19	下屋敷遺跡	埋蔵文化財包蔵地
20	西芳寺遺跡	埋蔵文化財包蔵地
21	里中遺跡	埋蔵文化財包蔵地
22	雁谷窯跡	埋蔵文化財包蔵地
23	中ノ平遺跡	埋蔵文化財包蔵地
24	山畑遺跡	埋蔵文化財包蔵地
25	宮ノ前遺跡	埋蔵文化財包蔵地
26	野瀬遺跡	埋蔵文化財包蔵地
27	小谷古墳	埋蔵文化財包蔵地
28	里裏遺跡	埋蔵文化財包蔵地
29	田寺遺跡	埋蔵文化財包蔵地
30	下森遺跡	埋蔵文化財包蔵地
31	山之添遺跡	埋蔵文化財包蔵地
32	小谷城跡	埋蔵文化財包蔵地
33	口山西遺跡	埋蔵文化財包蔵地
34	口山遺跡	埋蔵文化財包蔵地
35	口山東遺跡	埋蔵文化財包蔵地
36	野神平遺跡	埋蔵文化財包蔵地
37	山大遺跡	埋蔵文化財包蔵地
38	焼山遺跡	埋蔵文化財包蔵地
39	小御門古墳群	埋蔵文化財包蔵地
40	小御門中世墳墓群	埋蔵文化財包蔵地
41	野辺遺跡	埋蔵文化財包蔵地
42	堂立遺跡	埋蔵文化財包蔵地
43	播沢遺跡	埋蔵文化財包蔵地
44	猫田遺跡	埋蔵文化財包蔵地
45	下司坊遺跡	埋蔵文化財包蔵地
46	樋之口遺跡	埋蔵文化財包蔵地
47	狐塚遺跡	埋蔵文化財包蔵地
48	森西城跡	埋蔵文化財包蔵地
49	古堂遺跡	埋蔵文化財包蔵地
50	岡屋敷遺跡	埋蔵文化財包蔵地
51	日枝社古墳	埋蔵文化財包蔵地
52	十禅師遺跡	埋蔵文化財包蔵地

No	名称	種別
53	野田代遺跡	埋蔵文化財包蔵地
54	小御門城跡	埋蔵文化財包蔵地
55	内池遺跡	埋蔵文化財包蔵地
56	北代遺跡	埋蔵文化財包蔵地
57	上野田館遺跡	埋蔵文化財包蔵地
58	上代遺跡	埋蔵文化財包蔵地
59	西出遺跡	埋蔵文化財包蔵地
60	月ヶ岡遺跡	埋蔵文化財包蔵地
61	堀切遺跡	埋蔵文化財包蔵地
62	大谷窯跡	埋蔵文化財包蔵地
63	稲荷山遺跡	埋蔵文化財包蔵地
64	大谷古墓	埋蔵文化財包蔵地
65	鳥ケ巣遺跡	埋蔵文化財包蔵地
66	御霊谷西遺跡	埋蔵文化財包蔵地
67	正明寺遺跡	埋蔵文化財包蔵地
68	松尾寺遺跡	埋蔵文化財包蔵地
69	五斗左遺跡	埋蔵文化財包蔵地
70	松尾遺跡	埋蔵文化財包蔵地
71	浄土寺遺跡	埋蔵文化財包蔵地
72	野田道遺跡	埋蔵文化財包蔵地
73	徳谷窯跡	埋蔵文化財包蔵地
74	上江遺跡	埋蔵文化財包蔵地
75	クルヘキ遺跡	埋蔵文化財包蔵地
76	森添窯跡	埋蔵文化財包蔵地
77	佐久良城跡	埋蔵文化財包蔵地
78	城山古墳群	埋蔵文化財包蔵地
79	池殿屋敷遺跡	埋蔵文化財包蔵地
80	長寸城跡	埋蔵文化財包蔵地
81	寺倉氏館遺跡	埋蔵文化財包蔵地
82	寺井遺跡	埋蔵文化財包蔵地
83	中島遺跡	埋蔵文化財包蔵地
84	古枝遺跡	埋蔵文化財包蔵地
85	前山遺跡	埋蔵文化財包蔵地
86	鳥居平城跡	埋蔵文化財包蔵地
87	善通教寺遺跡	埋蔵文化財包蔵地
88	銭堀山遺跡	埋蔵文化財包蔵地
89	大道遺跡	埋蔵文化財包蔵地
90	杉杣寺遺跡	埋蔵文化財包蔵地
91	園城跡	埋蔵文化財包蔵地
92	万徳寺遺跡	埋蔵文化財包蔵地
93	四ツ谷城跡	埋蔵文化財包蔵地
94	石子山遺跡	埋蔵文化財包蔵地
95	安楽寺遺跡	埋蔵文化財包蔵地
96	西明寺遺跡	埋蔵文化財包蔵地
97	蓮台遺跡	埋蔵文化財包蔵地
98	五斗井遺跡	埋蔵文化財包蔵地
99	野間遺跡	埋蔵文化財包蔵地
100	風呂流遺跡	埋蔵文化財包蔵地
101	馬見分遺跡	埋蔵文化財包蔵地
102	中野城跡	埋蔵文化財包蔵地
103	西中道遺跡	埋蔵文化財包蔵地
104	太田氏館遺跡	埋蔵文化財包蔵地

No	名称	種別
105	宮ノ後遺跡	埋蔵文化財包蔵地
106	中甲津遺跡	埋蔵文化財包蔵地
107	薬王寺溜遺跡	埋蔵文化財包蔵地
108	薬王寺遺跡	埋蔵文化財包蔵地
109	東裏遺跡	埋蔵文化財包蔵地
110	蔵人屋敷遺跡	埋蔵文化財包蔵地
111	七ノ坪遺跡	埋蔵文化財包蔵地
112	澤遺跡	埋蔵文化財包蔵地
113	綿向山麓の接触変質地帯	天然記念物
114	別所高師小僧	天然記念物
115	成願寺遺跡	埋蔵文化財包蔵地
116	別所窯跡	埋蔵文化財包蔵地
117	下久保窯跡	埋蔵文化財包蔵地
118	下久保北遺跡	埋蔵文化財包蔵地
119	下迫城跡	埋蔵文化財包蔵地
120	下迫城遺跡	埋蔵文化財包蔵地
121	清田遺跡	埋蔵文化財包蔵地
122	大平遺跡	埋蔵文化財包蔵地
123	口戸北遺跡	埋蔵文化財包蔵地
124	清田城跡	埋蔵文化財包蔵地
125	口戸南遺跡	埋蔵文化財包蔵地
126	清水前遺跡	埋蔵文化財包蔵地
127	松本遺跡	埋蔵文化財包蔵地
128	田串谷遺跡	埋蔵文化財包蔵地
129	上迫城跡	埋蔵文化財包蔵地
130	西ノ前遺跡	埋蔵文化財包蔵地
131	大田和窯跡	埋蔵文化財包蔵地
132	下駒月遺跡	埋蔵文化財包蔵地
133	朝日寺遺跡	埋蔵文化財包蔵地
134	小嶽寺遺跡	埋蔵文化財包蔵地
135	久保遺跡	埋蔵文化財包蔵地
136	塗瀬遺跡	埋蔵文化財包蔵地
137	墓ノ谷遺跡	埋蔵文化財包蔵地
138	長野遺跡	埋蔵文化財包蔵地
139	山屋敷遺跡	埋蔵文化財包蔵地
140	鎌掛の屏風岩	天然記念物
141	鎌掛城跡	埋蔵文化財包蔵地
142	玉塚古墳群	埋蔵文化財包蔵地
143	音羽城跡	埋蔵文化財包蔵地
144	家老屋敷遺跡	埋蔵文化財包蔵地
145	音羽氏館遺跡	埋蔵文化財包蔵地
146	音羽東古墳	埋蔵文化財包蔵地
147	蔵王山遺跡	埋蔵文化財包蔵地
148	鎌掛谷ホンシャクナゲ群落	天然記念物
149	ゴマ畑遺跡	埋蔵文化財包蔵地
150	熊野のヒダリマキガヤ	天然記念物
151	正楽庵遺跡	埋蔵文化財包蔵地
152	番場遺跡	埋蔵文化財包蔵地
153	音羽西古墳	埋蔵文化財包蔵地
154	下久保南遺跡	埋蔵文化財包蔵地

［出典：都市計画基礎調査］



歴史資源等の分布

［出典：都市計画基礎調査］

6. 防災

(1) 洪水浸水想定区域

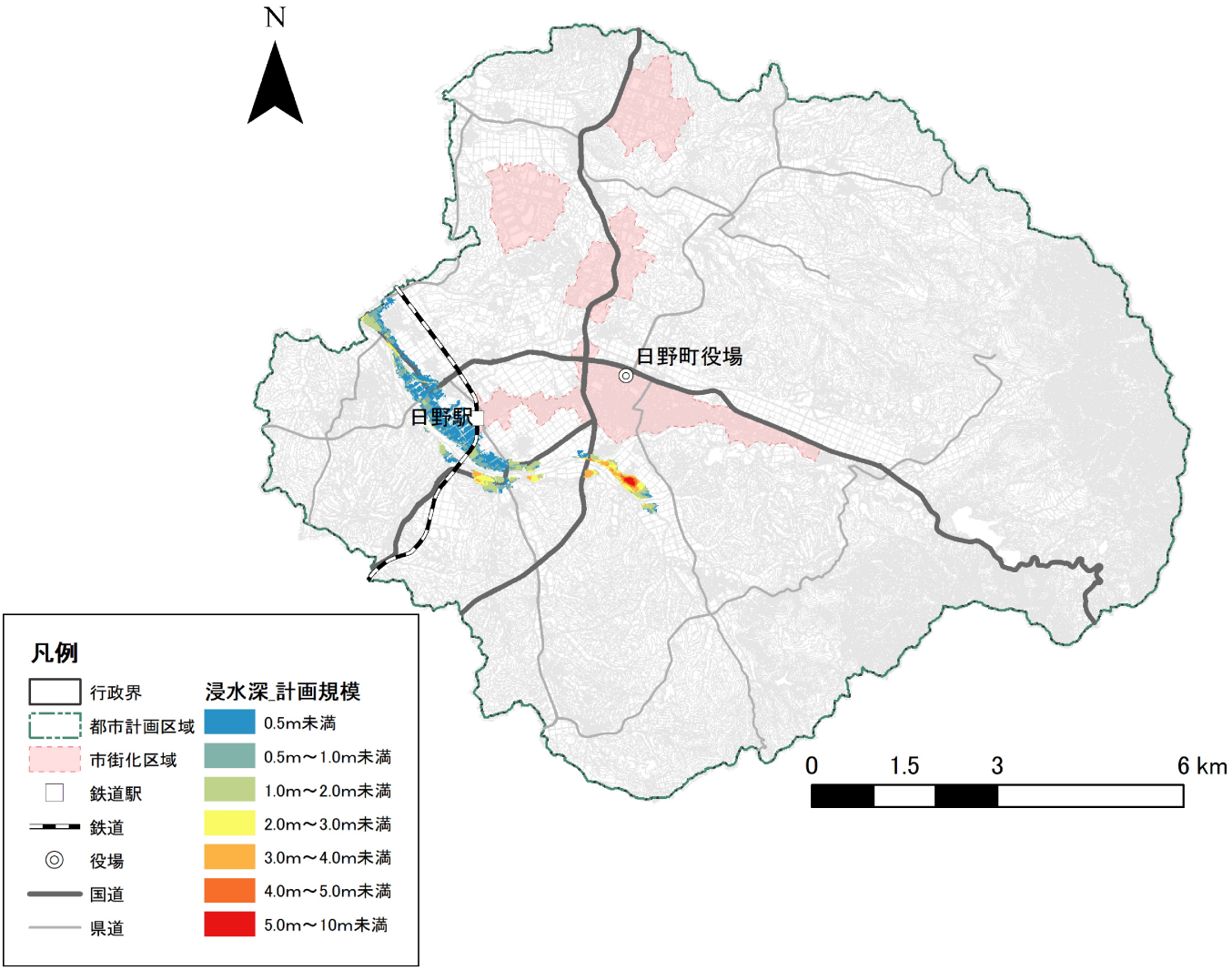
【計画規模】

日野川の河道及び洪水調整施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる、100 年に 1 度の降雨に伴う洪水により日野川が氾濫した場合の浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものとなっています。

計画規模では、日野川流域の 24 時間雨量が 228.7mm の浸水深を表記しています。

日野駅の西側エリアで浸水することが予測されています。日野川の上流部では、5.0m～10.0m 未満の浸水が予測されるエリアもあります。

市街化区域では、浸水が予測されるエリアは、ほとんどみられません。



洪水浸水想定区域【計画規模】

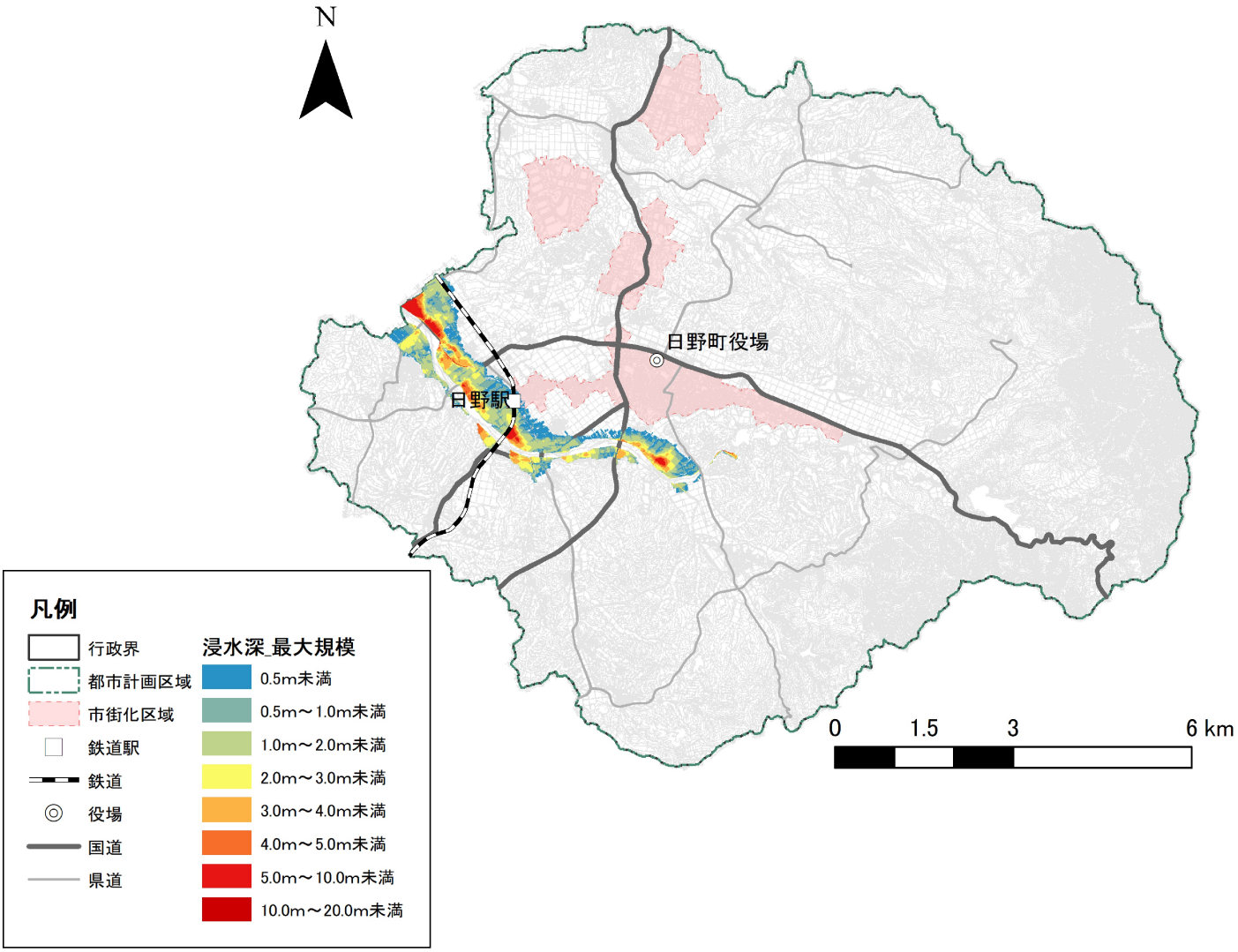
［出典：滋賀県防災情報マップ］

【最大規模】

日野川の河道及び洪水調整施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により日野川が氾濫した場合の浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものとなっています。

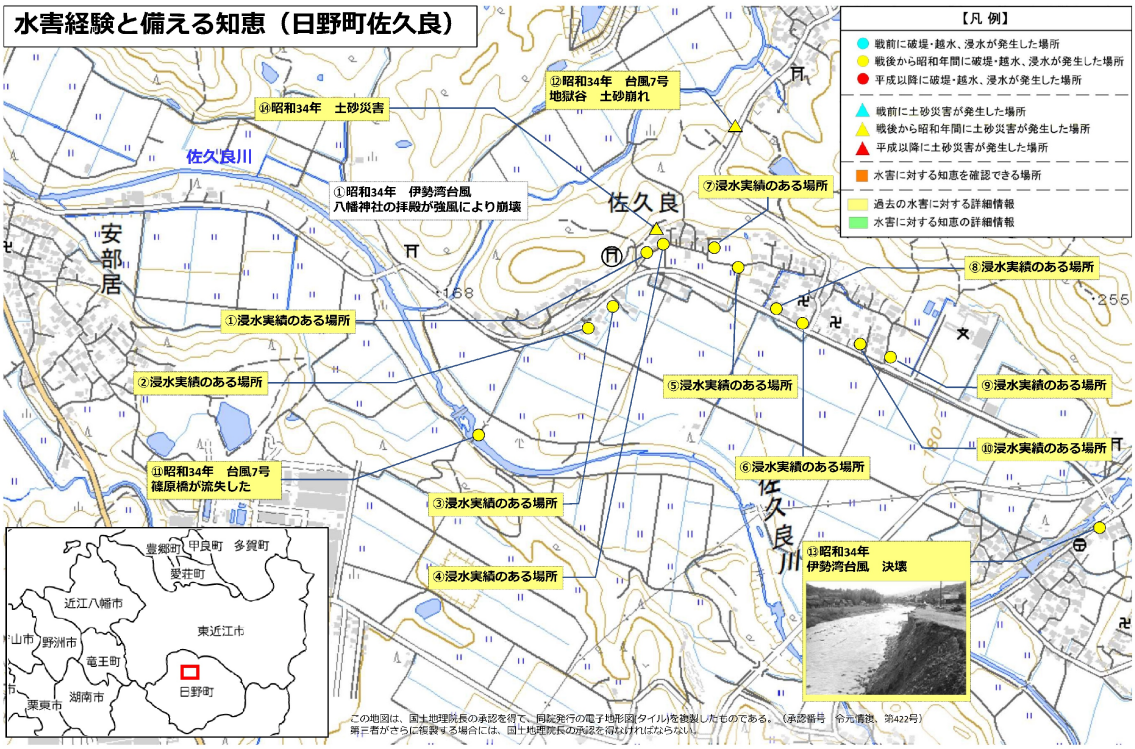
最大規模では、日野川流域の 24 時間雨量が 738mm の浸水深を表記しています。

浸水するエリアにおいて、1.0m以上の浸水が予測されるエリアが広く分布しています。また、10m以上浸水すると予測されるエリアもあることから、甚大化する風水害について、長期的な視点で対策を行っていく必要があります。



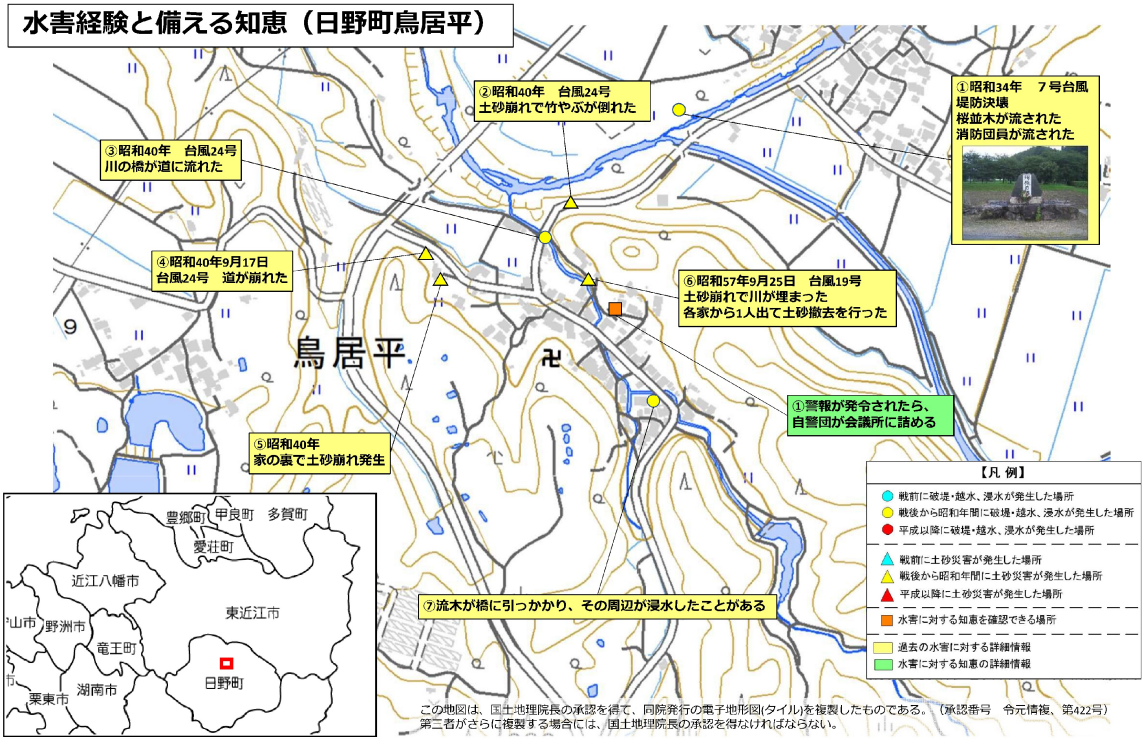
洪水浸水想定区域【最大規模】

［出典：滋賀県防災情報マップ］



佐久良周辺の水害履歴マップ

［出典：滋賀県水害履歴マップ］

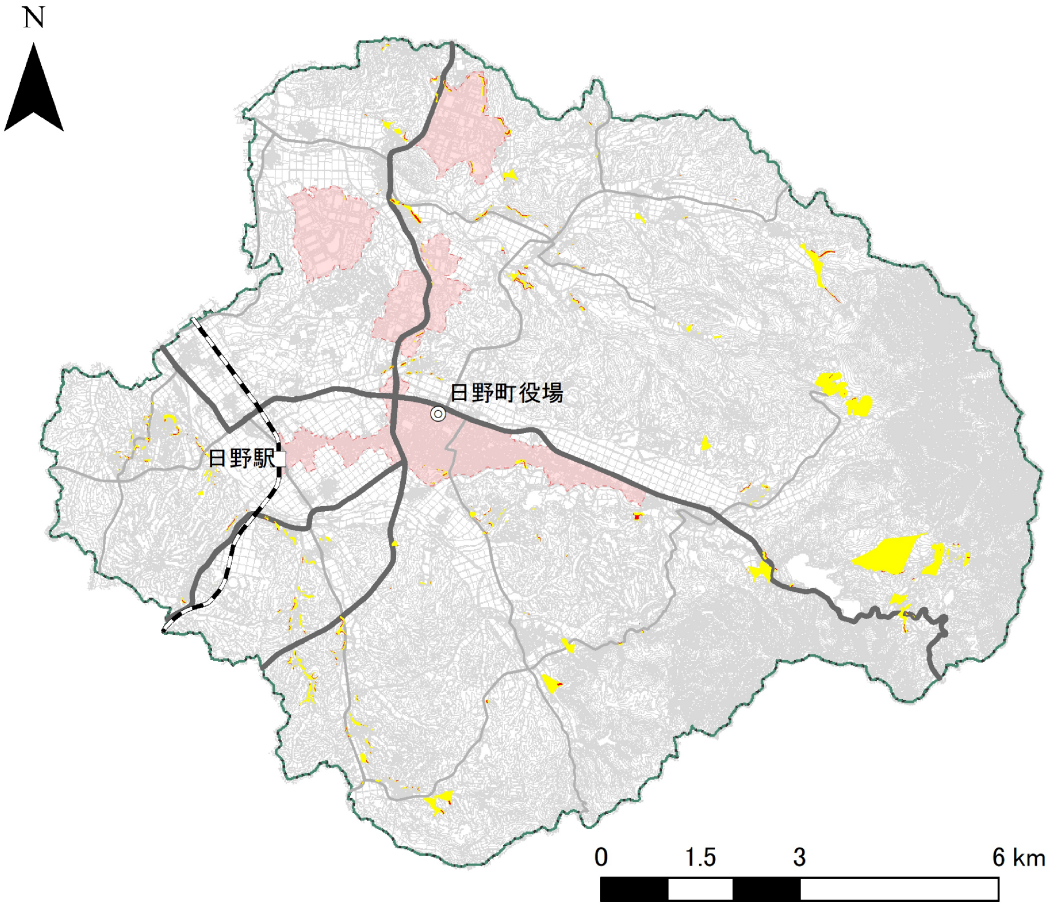


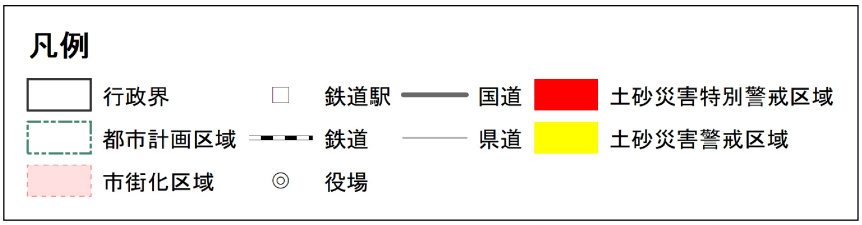
鳥居平周辺の水害履歴マップ

［出典：滋賀県水害履歴マップ］

(2) 土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域

本町の土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域の多くが、市街化調整区域に分布しているものの、一部、市街化区域内にも分布しています。国道・県道の沿線及び道路区域にも指定されており、災害時に道路が寸断され、救助等が遅れる可能性があります。





土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域

[出典：滋賀県防災情報マップ]

7. 法規制等

(1) 都市計画

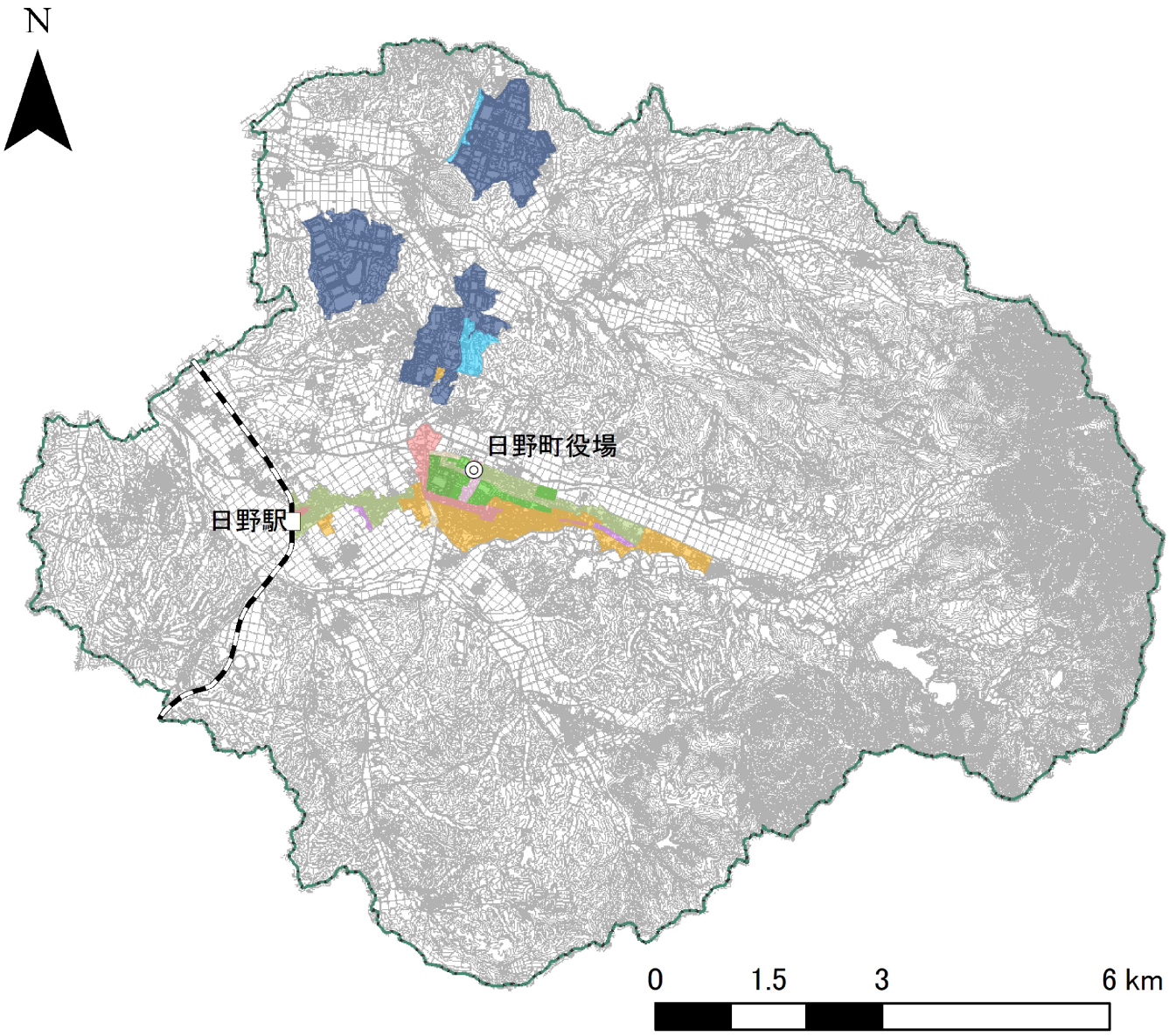
本町の用途地域は、工業専用地域の指定が最も多く、338.9ha となっており、市街化区域の48.8%を占めています。次いで、第一種住居地域が多く、120.7ha となっており、市街化区域の17.4%を占めています。

本町には、第二種低層住居専用地域、準住居地域、田園住居地域の指定はありません。

用途地域

区域	用途地域	面積（ha）	町全域構成比（%）	用途地域構成比（%）
市街化区域	第一種低層住居専用地域	16.2	0.1	2.3
	第二種低層住居専用地域	0.0	0.0	0.0
	第一種中高層住居専用地域	82.7	0.7	11.9
	第二種中高層住居専用地域	28.2	0.2	4.1
	第一種住居地域	120.7	1.0	17.4
	第二種住居地域	5.7	0.0	0.8
	準住居地域	0.0	0.0	0.0
	田園住居地域	0.0	0.0	0.0
	近隣商業地域	41.2	0.4	5.9
	商業地域	6.4	0.1	0.9
	準工業地域	6.6	0.1	1.0
	工業地域	48.0	0.4	6.9
	工業専用地域	338.9	2.9	48.8
	合計（A）	694,6	5.9	100.0
市街化調整区域（B）		11,065.4	94.1	
町全域（A+B）		11,760.0	100.0	

［出典：滋賀の都市計画 2019］



用途地域分布

［出典：建設計画課］

(2) 地区計画

本町の地区計画は平成 8 年から令和 3 年に 8 地区の地区計画の決定をしています。

また、平成 31 年以降に限定すると、計画決定が行われた地区計画は 3 地区で、変更決定が 1 地区（北脇地区地区計画）となっています。

近年の計画決定として、北脇地区地区計画は、県条例である「ふるさと滋賀の風景を守り育てる条例」に準ずる沿道景観を保つとともに、工業地域に住宅等の建築物に対して用途制限を設け、沿道サービス施設の立地を促進する地区となっています。

日田西地区地区計画は、住居環境を維持するとともに、敷地面積が 200 ㎡以上の小規模な店舗等の立地誘導を行い、地域の活性化を図る地区となっています。

西大路西地区地区計画は、田園景観に配慮した良好な住宅地への誘導を図る地区となっています。

内池地区地区計画は、周辺の既存集落や町道を挟んだ分譲宅地の「出雲の里」と共に秩序ある住宅の形成を図る地区となっています。

なお、市街化調整区域の地区計画は市街化を促進する目的ではなく、地域特性に応じた市街化調整区域における、秩序ある土地利用の形成を図ることが目的です。

このことから、市街化区域の近接地域で、無秩序な土地利用の恐れがある地域を地区計画により、秩序ある地域形成を図ることが考えられます。

地区計画一覧

No	名称	地区計画面積（ha）	地区整備計画面積（ha）	計画決定（年月日）	区域
1	いせの地区地区計画	6.4	6.4	H8.4.1	市街化区域
2	松尾西地区地区計画	4.6	4.6	H11.3.31	市街化区域
3	東部地区地区計画	20.7	6.5	H11.3.31	市街化区域
4	松尾北地区地区計画	10.0	10.0	H23.5.11	市街化区域
5	北脇地区地区計画	5.9	5.9	H31.3.29	市街化区域
6	日田西地区地区計画	0.5	0.5	H31.3.29	市街化区域
7	西大路西地区地区計画	0.8	0.8	R3.6.15	市街化区域
8	内池地区地区計画	1.0	1.0	R3.10.26	市街化調整区域

［出典：滋賀の都市計画 2019、建設計画課］

(3) 滋賀県景観計画

【沿道景観形成地区】

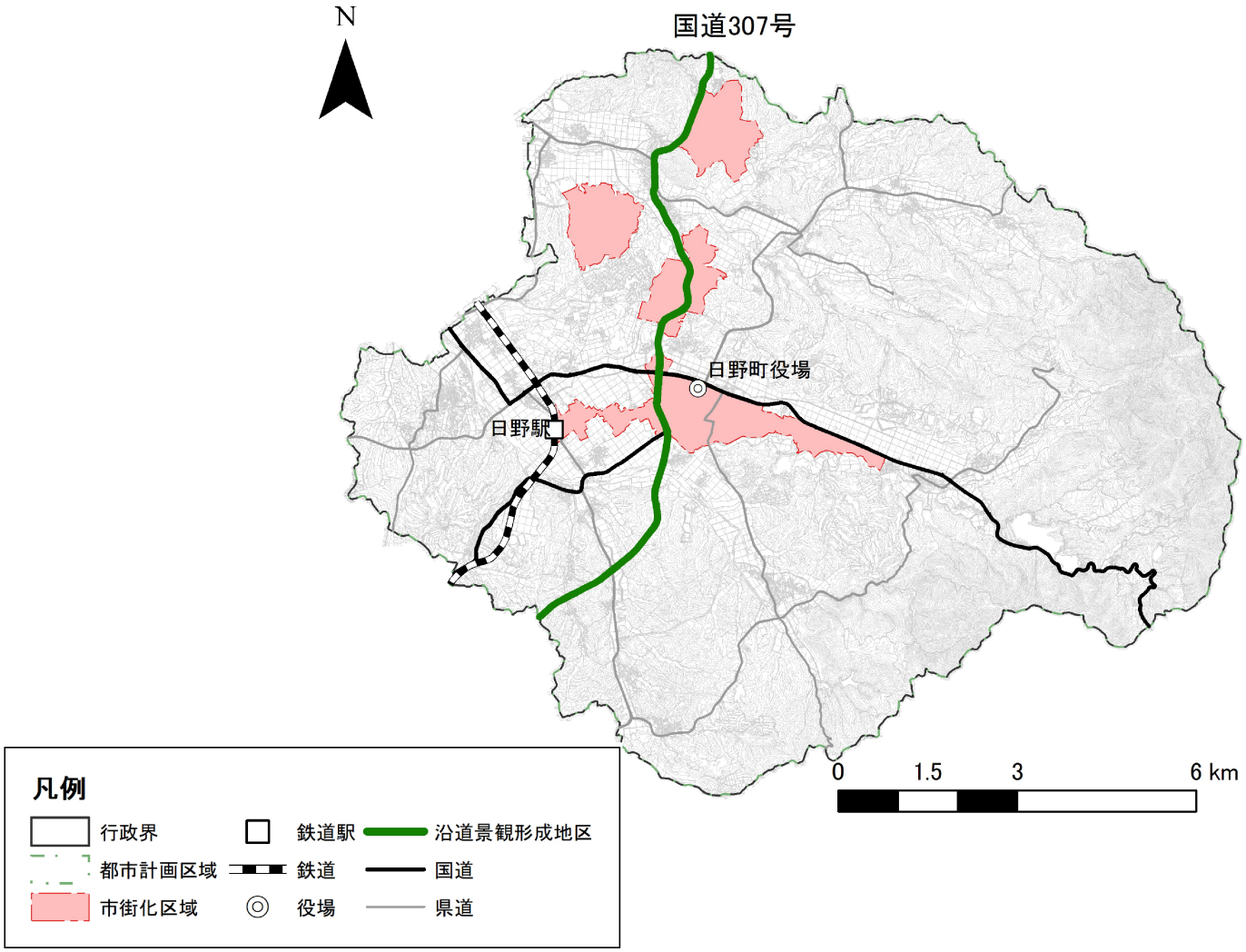
滋賀県景観計画の沿道景観形成地区に国道 307 号が指定されています。

また、本町の類型別景観形成の方向性として、山地景観・田園集落景観・市街地景観に分類されています。

山地景観は、良好な樹林や山林によって形成された緑豊かな沿道景観の形成を図ることとなっています。

田園集落景観は、広がりのある田園のなかに瓦屋根の落ち着いた集落の家並みが点在し、背後の緑豊かな山並みと一体となった郷土景観の保全を図ることとなっています。

市街地景観は、地域条件等を活かした、調和と統一感のある街並みを形成し、市街地内でも緑豊かな沿道景観の形成を図ることとなっています。



滋賀県景観計画【沿道景観形成地区】

[出典：滋賀県景観計画]